

# 5-9 地域別方針 目白地域

～学習院大学のみどり、庭園、住環境が調和したみどり豊かな品格のあるまち～



目白庭園



上り屋敷公園のムクノキ



目白通りの街路樹と目白小学校の壁面緑化



目白の森の池



徳川ビレッジ



目白の森の花壇



学習院大学の森



明治通りの街路樹

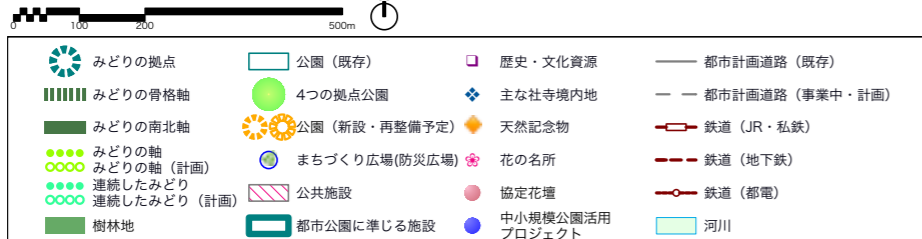


図 みどりのまちづくり方針図 (9. 目白地域)

この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1地形図を利用して作成したものである。(承認番号)4都市基交第107号

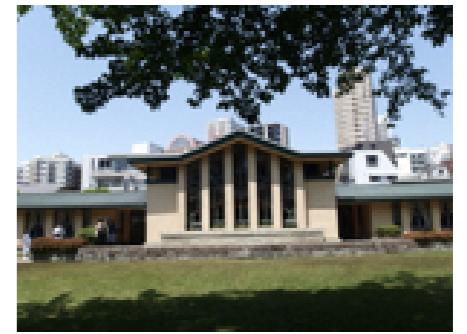
## ①みどりの現況

区の南部に位置する目白1丁目から5丁目、西池袋2丁目の区域で、目白駅周辺では台地と低地による緩やかな地形の変化があります。区を代表する豊かな緑地を有する学習院大学のほか、目白庭園、目白の森などの豊かなみどりや重要文化財の自由学園明日館のみどりなどの地域資源が点在しています。また、目白通り、明治通りのイチョウ並木をはじめ、山手通

りでは街路樹や植栽などにより、みどり豊かな街路空間が形成されています。土地利用は住宅系が大半を占めており、特に目白通りの北側地域は、徳川ビレッジをはじめ敷地規模が大きい戸建て住宅が多く、緑被率の高い住宅地を形成しています。

9. 目白地域			
面積	111.1 ha		
人口 (R4.4.1住民基本台帳)	18,605 人		
緑被率 (R元)	24.9 ha	22.4 %	:12地域の内 2 位
樹木被覆地	23.4 ha	21.1 %	
草地	0.9 ha	0.8 %	
屋上緑化	0.6 ha	0.5 %	
公園面積 (R4.4.1)	11,347.7 m <sup>2</sup>		
みどりの活動 (R3)			
・協定花壇	2 箇所		
・中小規模公園活用プロジェクト	1 箇所		

表 みどりの現況



自由学園明日館

## ②みどりのまちづくりに向けて

### ●みどりのネットワークの形成

- 補助73号線の整備に合わせた街路樹の整備
- 環状5の1号線（明治通り）、補助76号線（目白通り）、補助171号線（明治通り）及び補助172号線（西池袋通り）における、街路樹の維持管理や沿道の緑化
- 学習院大学のみどり、沿道緑化された目白小学校などをつなぐみどりのネットワークの充実及び、みどりと花の見どころを巡るルートを選定

### ●学習院大学のみどりの保全

- 生物が行き来できる生息空間のネットワーク形成を考慮した、学習院大学の自然のままのみどりとしての保全
- 目白小学校や千登世橋中学校のビオトープのように、学習院大学のみどりを拡大する緑化の推進

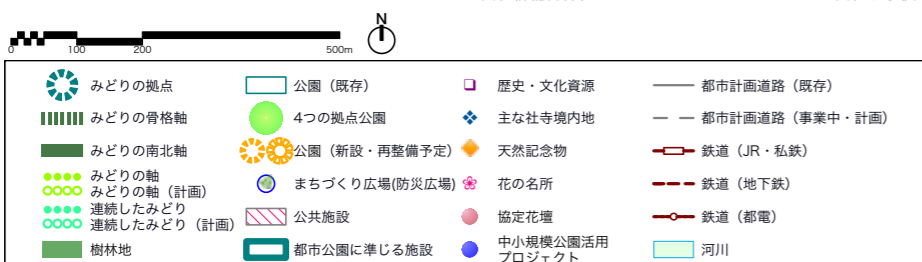
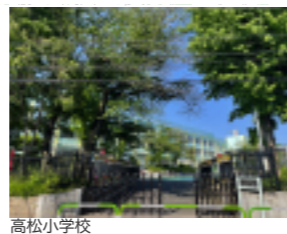
### ●公共公益施設や民有地の緑化推進

- 学習院大学の森や徳川ビレッジ、自由学園明日館などの地域特有のみどり資源の活用
- 各学校での地域と連携するみどりづくり（「みどりの縁むすび」）

- 低層住宅地におけるみどりの協定や緑化助成制度の活用による緑豊かな住環境の創出
- 歴史を伝え、拠点となる公園のみどりの保全と維持管理
  - 上り屋敷公園のムクノキのような歴史を感じる樹木を保全し、目白庭園や目白の森のような四季折々に自然を感じられるみどりの活用と維持管理の実施
- 区民参加によるみどりづくり
  - 「学校の森」における区民と協働した適切な維持管理の推進
  - 地域と協働した、目白小学校の接道緑化、屋上・壁面緑化、ビオトープの維持管理の実施
- （仮）パーク・グリーンインフラの推進
  - 区民・事業者・学生などの参加による目白地域の公園の利活用や再整備の取組を推進

# 5-10 地域別方針 高松・要町・千川地域

～人々のふれあいで  
身近なみどりを創り育むまち～



この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1地形図を利用して作成したものである。(承認番号)4都市基交第107号

図 みどりのまちづくり方針図 (10. 高松・要町・千川地域)

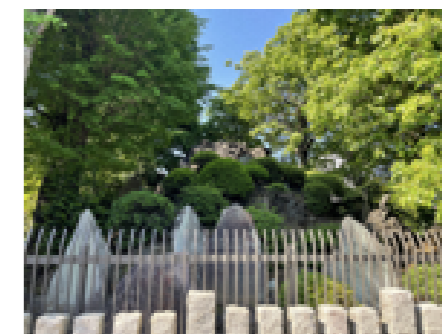
## ①みどりの現況

区の西部に位置する高松1丁目から3丁目、要町1丁目から3丁目の一部及び千川1、2丁目の区域です。地域西側の千川上水は暗渠ですが、一部桜並木となっており地域の人々に親しまれています。また、要町通りは、「池袋の都市軸」であるアゼリア通りへとつながる幹線道路であり、街路樹などによるみどり豊

かな沿道景観が形成されています。土地利用は、住宅系が大半を占め、戸建て住宅の構成比が高くなっています。また、えびす通りは、住商併用建物による商店街が形成されています。千川彫刻公園など特色ある公園がみられます。

10. 高松・要町・千川地域			
面積	88.9 ha		
人口 (R4.4.1住民基本台帳)	18,879 人		
緑被率 (R元)	11.7 ha	13.2 %	:12地域の内 5 位
樹木被覆地	10.9 ha	12.3 %	
草地	0.7 ha	0.8 %	
屋上緑化	0.2 ha	0.2 %	
公園面積 (R4.4.1)	6,585.2 m <sup>2</sup>		
みどりの活動 (R3)			
・協定花壇	3	箇所	
・中小規模公園活用プロジェクト	1	箇所	

表 みどりの現況



豊島長崎の富士塚

## ②みどりのまちづくりに向けて

### ●みどりのネットワークの形成

- 放射36号線 (要町通り) のみどりの骨格軸を中心に、四季の彩りが感じられるみどりのネットワークの形成及び、みどりと花の見どころを巡るルートを選定
- 環状6号線 (山手通り) 及び補助26号線における、街路樹整備の要請や沿道の緑化

### ●公共公益施設や民有地の緑化推進

- 学校や地域と連携した、高松小学校の樹木の維持管理
- 千川中学校の改築にあわせた校舎、敷地の緑化推進
- 各学校での地域と連携するみどりづくり (「みどりの縁むすび」)
- 戸建て住宅地における、接道緑化や壁面緑化などの目に見えるみどりの創出の促進
- 集合住宅地や事業所の建築時の緑化推進、生物多様性を考慮した公開空地等の質の向上
- えびす通りの商店街でのみどりづくり

### ●みどりの活動の情報提供

- 高松小学校の芝生や田んぼ、畑などでの活動の情報発信

### ●区民参加によるみどりづくり

- 「学校の森」における区民と協働した適切な維持管理の推進
- 駅前や商店街、公園などでの区民参加の花壇づくりと維持管理を推進

### ●(仮)パーク・グリーンインフラの推進

- 区民・事業者・学生などの参加による高松・要町・千川地域の公園の利活用や再整備の取組を推進

# 5-11 地域別方針 長崎・千早地域

～歴史あるみどりに迎えられ、  
水や花に親しむまち～



補助26号線 千早高校前



千早公園



粟島神社



長崎神社



つつじが丘アトリエ工跡



長崎公園



小鳥がさえずる公園



千早フラワー公園

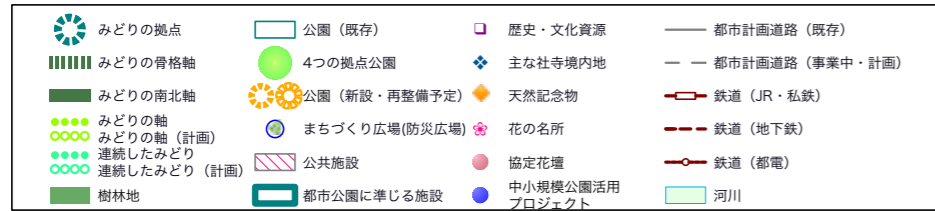


図 みどりのまちづくり方針図 (11.長崎・千早地域)

この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1地形図を利用して作成したものである。(承認番号)4都市基交著第107号

## ①みどりの現況

区の西部に位置する長崎1丁目から6丁目、千早1丁目から4丁目及び要町1丁目から3丁目の一部の区域で、地域には、みどりが茂り歴史のある長崎神社、金剛院、谷端川とその水源である粟島神社、千川親水公園、小鳥がさえずる公園、長崎公園、千早フラワー公園、千早公園などがあり、みどりと水の空間が形成されています。また、要町通りや千川通り、山

手通りなどの街路樹により、みどり豊かな景観が形成されています。土地利用は、住宅系が大半を占め、庭付きの戸建住宅が多い低密度の住宅地と木造アパートや住商併用住宅が混在する高密度の住宅地に分かります。また、椎名町駅、東長崎駅、要町駅及び千川駅周辺では商店街が形成されています。

11. 長崎・千早地域			
面積	166.4 ha		
人口 (R4.4.1住民基本台帳)	34,350 人		
緑被率 (R元)	21.0 ha 12.6 %	:12地域の内 6 位	
樹木被覆地	18.8 ha 11.3 %		
草地	1.7 ha 1.0 %		
屋上緑化	0.5 ha 0.3 %		
公園面積 (R4.4.1)	23,245.4 m <sup>2</sup>		
みどりの活動 (R3)			
・協定花壇	4 箇所		
・中小規模公園活用プロジェクト	2 箇所		

表 みどりの現況



金剛院

## ②みどりのまちづくりに向けて

### ●みどりのネットワークの形成

- 放射36号線（要町通り）のみどりの骨格軸を中心に、四季の彩りが感じられるみどりのネットワークの形成及び、みどりと花の見どころを巡るルートを選定
- 環状6号線（山手通り）、補助26号線及び補助172号線の整備に合わせた街路樹の整備や沿道の緑化

### ●公共公益施設や民有地の緑化推進

- 長崎小学校のビオトープや点在する小・中・高等学校における緑化の維持管理を拡大
- 各学校での地域と連携するみどりづくり（「みどりの緑むすび」）
- 長崎1丁目から5丁目、千早3丁目における接道緑化の促進や緑化されたオープンスペースの確保
- 椎名町駅、東長崎駅、要町駅及び千川駅周辺の駅前広場や商店街におけるみどりづくり
- 長崎地区における居住環境総合整備事業により整備されるまちづくり広場（防災広場）の緑化の推進

### ●歴史を伝えるみどりの保全・活用

- 長崎神社や金剛院、粟島神社などの伝統ある寺社のみどりの保全及び観光資源としての活用

### ●区民参加によるみどりづくり

- 「学校の森」における区民と協働した適切な維持管理の推進
- 駅前や商店街、公園などでの区民参加の花壇づくりと維持管理を推進

### ●（仮）パーク・グリーンインフラの推進

- 区民・事業者・学生などの参加による長崎・千早地域の公園の利活用や再整備の取組を推進

# 5-12 地域別方針 南長崎地域

～多世代に愛される、地域に根ざした個性ある公園とみどりのまち～



南長崎はらっぱ公園



南長崎はらっぱ公園の「いのちの森」



椎名町公園



山手通りの街路樹



南長崎スポーツ公園



南長崎通り沿いの緑



集合住宅中庭の緑



南長崎花咲公園の花壇

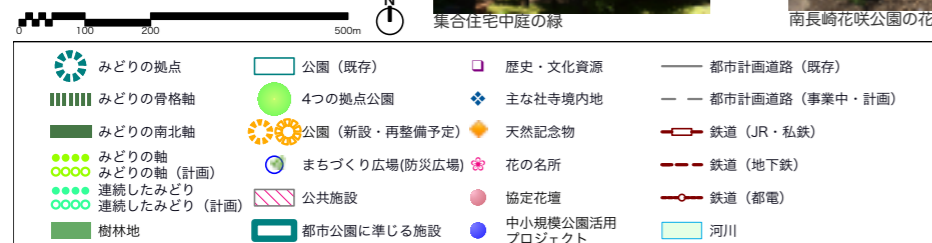


図 みどりのまちづくり方針図 (12. 南長崎地域)

この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1地形図を利用して作成したものである。(承認番号)4都市基交著第107号

## ①みどりの現況

区の南西部に位置する南長崎1丁目から6丁目の区域で、地域内には、椎名町公園、南長崎はらっぱ広場、南長崎スポーツ公園など比較的規模の大きな公園が整備されています。

南長崎花咲公園・トキワ荘マンガミュージアムを中心に、周辺の公園などの地域資源の回遊性が高まっ

ています。

土地利用は、住宅系が大半を占め、木造住宅密集地域が広がっている中に、緑量の多い集合住宅が点在しています。また、椎名町駅周辺、東長崎駅周辺、大和田通り及び南長崎通りでは商店街が形成されています。

12. 南長崎地域			
面積	80.4 ha		
人口 (R4.4.1住民基本台帳)	20,437 人		
緑被率 (R元)	9.7 ha	12.1 %	: 12地域の内 7 位
樹木被覆地	8.5 ha	10.6 %	
草地	0.9 ha	1.1 %	
屋上緑化	0.3 ha	0.4 %	
公園面積 (R4.4.1)	29,702.0 m <sup>2</sup>		
みどりの活動 (R3)			
・協定花壇	3 箇所		
・中小規模公園活用プロジェクト	1 箇所		

表 みどりの現況



トキワ荘マンガミュージアム

## ②みどりのまちづくりに向けて

### ●みどりのネットワークの形成

- 補助26号線の街路樹整備の要請及び環状6号線(山手通り)の沿道の緑化推進
- 放射7号線(目白通り)及び補助76号線(目白通り)における街路樹の適正な維持管理の継続
- 南長崎地域のみどりと花の見どころを巡るルートを選定

### ●公共施設や民有地の緑化推進

- 富士見台小学校などの児童と地域で行うピオトープや緑化の維持管理を拡大
- 各学校での地域と連携するみどりづくり(「みどりの縁むすび」)
- 接道緑化や壁面緑化などの目に見えるみどりの創出やオープンスペースの確保
- 椎名町駅、東長崎駅周辺での緑化及び花壇づくりや住民による維持管理の推進

### ●拠点となる公園の維持管理の推進

- 南長崎スポーツ公園における公民連携によるより魅力的なみどりの維持管理
- 南長崎はらっぱ公園における区民が中心となった「いのちの森」やピオトープの維持管理活動の拡大

- 椎名町公園の大ケヤキのように、地域を代表するみどりの保全・維持管理

### ●区民参加によるみどりづくり

- 「学校の森」における区民と協働した適切な維持管理の推進
- 南長崎花咲公園や南長崎スポーツ公園などにおける区民参加の花壇の維持管理を推進

### ●(仮)パーク・グリーンインフラの推進

- 南長崎はらっぱ公園・南長崎スポーツ公園などの利用状況を踏まえて、区民・事業者・学生などの参加による南長崎地域の公園の利活用や再整備の取組を推進